

クローズアップ

ぬくもりを感じる
和の空間で
音楽の響きを
ていねいに味わう

癒しの館 蕎麦処 仙酔庵

「音楽はすべての人のもの」を基本精神に1981年フランスで始まった「音楽の祭日」。プロ・アマ問わない入場無料のコンサートで、毎年、ヨーロッパ各地の都市でも開催されています。

今回は、会場のひとつ、「癒しの館 蕎麦処、仙酔庵」のオーナー東野高士さんを訪ねてみました。



「音楽の祭日」コンサート会場はこちらですと信楽焼きのためきが出迎えてくれます



手入れの行き届いた内庭の眺めを背景に、五感で音楽を感じられます

材木商の祖父が建てた、
昭和の屋敷をそのままに

JR鳴野駅を降りて、今里筋から東へ徒歩約7分、住宅街を奥へ進むと、瓦葺きの屋根、白壁と黒い板張りの外構が見えてきます。木の看板には「そば処 仙酔庵」。築75年、敷地面積約200坪、内庭や蔵を持つ立派な屋敷です。

格子戸を引いて、玄関の土間に入ると、そこは店と言うより、友人の家に招かれたような雰囲気、心がなごみます。

靴を脱いで、上がり框から中へ。広々とした座敷は、開放感にあふれています。テーブルは贅沢な一枚板。床の間には掛け軸や刀、珍しい陶器、向かい側には鮮やかな色内掛けなどの装飾品が目を楽し

ませてくれます。

何よりも心惹かれるのは、縁側から臨む緑の中庭。障子欄間や角丸の窓枠などレトロなデザインが額縁となって、その眺めの美しさを一層引き立てています。さらに、縁側天井の梁は、6間半もあるヒノキの丸太が渡してあります。

「母の自慢で『探るのが大変やった』というのが口癖。自分で探してきたわけではないのに(笑)」とオーナーの東野高士さん。

材木商を営む東野さんの祖父が、材木や骨組みにこだわって建てた家は、2003年に店をオープンする時も、できるだけ手を入れずに改装したそうです。

仙酔庵で、6月19日に開催される「音楽の祭日」のコンサートは、まさに、この風

趣あふれる東野家の縁側がステージとなります。

一つの味に心動かされ、
米問屋から蕎麦職人へ

東野さんが、蕎麦処を始めたきっかけは、カルチャーセンターの蕎麦打ち講座でした。「師匠の打った蕎麦が、もう理屈抜きにウマイ。教えを請うため、短期間ですが師匠が営む名古屋の店に弟子入りました」

当時、米問屋に勤めていた東野さんは、秋になると北海道から九州まで、全国の米を買い付けていました。行く先々で地元の蕎麦に出会う度に「自分で打ってみたい」と考えていたそうです。

修業から戻って東野さんは、最高の味を求めて、蕎麦を打ちまわりました。

「蕎麦は、練り加減を覚えるのが一番難しい。うどんと違い、グルテンがないので失敗するとパラパラに。根気よく空気を押し出していくのがコツです」

麵以上にこだわっているのがオリジナ



そば粉8割、つなぎ2割で手打ちした「二八蕎麦」(写真)、そば粉だけの機械打ちの「十割そば」が味わえる。そば粉は国産の臼挽き



客室に改造された蔵は、洋館を思わせる内装で、座敷とは違った趣があります

ルの出汁。カツオを真空状態で低温発酵させる独自の方法で抽出したうま味成分に、昆布、シイタケなどの雑味を加え、厳選した醤油、みりんなどで味を調えます。出汁の開発には3か月かかりました。

「いろんな醤油を飲み続け、顔がパンパンに腫れたこともあります。我ながら、よくやったと思います」

好きだから極めたい。
蕎麦の味も、音楽も

探究心と行動力、そして根気で好きなことを極めようとする東野さん。趣味として長年続けているのが、ドラムです。

「最初は、ディープパープルなどのロック系、年齢とともにジャズに変わってきました。最近では、ビートルズ、加山雄三…いろんなジャンルを演奏しています。鳴野には、関西で活躍していたジャズドラマー河瀬勝彦さんが始められたスクールがあるんですよ。そこで教わったこともあります」

東野さんは、城東区が「音楽の祭日」事業を始めた頃から「仙酔庵」を会場に提



「子どもの頃は、枯山水でしたが、幹が育ち、風格のある庭になりました」と東野さん

供しています。その理由は「音楽が好きだから」

「プロ・アマ問わず、音楽を愛する人たちが、無償で音楽を演奏したり、聴いたりして楽しめる日がある。大変、いい取り組みだと思います。当日は、蕎麦づくりをせず、家を全部オープンにしています。ハーモニカ、オカリナ、太鼓…今年で8年目になるでしょうか。いろんな音楽をここで楽しんでいただきました。音の響きはとていいですよ。いつも満席です」



「私の母が嫁入りの時にまとった色内掛けです」見ているだけで気が華やきます



仙酔庵店主・東野高士さん(61)

蕎麦好きが高じて始めた店も、今年12年目に入りました。そろそろ娘に店を譲りたいと考えています。けっこうエライんですよ、麵打つのは(笑)。

引退したら、大好きな音楽に打ち込みたいと思っています。というのも、先日、友人のバンドに助っ人としてドラムを演奏したら、2時間で足がふらふら。これはイカンと思いましたね。足腰鍛えて、音楽を奏でたいですね。

CONTENTS

- 2 クローズアップ 癒しの館 蕎麦処 仙酔庵 今月の表紙
- 4 音楽の祭日2015 城東区
- 5 城東区生涯学習ルーム一覧 平成27年度版
- 6 トピックス 第18回 生涯学習ルーム作品展/卒業式などで胸花をつけてみませんか
- 7 お知らせ 平成27年度の国民健康保険料が決定しました/個人市・府民税の納税通知書を送付します 介護用品の支給品目を追加し給付額を増額します/区民ギャラリー出展グループ募集
- 9 健康 特定健康診査/予防接種・結核健診・各種がん検診等の日程
- 10 相談 城東区役所での専門相談/市民法律相談/各種相談
- 11 イベント講座 大阪信愛女学院短期大学公開講座/ハワイ・花と文化展/城東区民親善卓球大会
- 12 施設だより 区民ホールの催し物/城東図書館の催し物/子ども・子育てプラザの催し物
- 13 城東区通信 奥野区長のふるさと魅力再発見/地域活動協議会/シリーズ・子育て支援施設
- 14 おおさか掲示板

